

平成28年度

決算報告書

第13期事業年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

国立大学法人三重大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,627	11,811	184	(注1)
施設整備費補助金	276	340	64	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	657	909	252	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	52	34	△ 18	(注4)
自己収入	26,040	27,174	1,134	
授業料、入学科及び検定料収入	4,201	4,157	△ 44	(注5)
附属病院収入	21,339	22,339	1,000	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	500	678	178	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,626	2,455	△ 171	(注8)
引当金取崩	-	16	16	
長期借入金	1,085	1,085	0	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	0	23	23	(注9)
計	42,363	43,847	1,484	
支出				
業務費	35,114	35,628	514	
教育研究経費	13,943	14,101	158	(注10)
診療経費	21,171	21,527	356	(注11)
施設整備費	1,414	1,459	45	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	657	909	252	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,626	2,173	△ 453	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,552	2,539	△ 13	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	42,363	42,708	345	
収入-支出	-	1,139	1,139	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、特殊要因経費の追加交付等のため、予算金額に比して決算金額が184百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が64百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が252百万円多額となっています。

(注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階で想定していた交付額が減額変更されたことにより、予算金額に比して決算金額が18百万円少額となっています。

(注5) 授業料、入学科及び検定料収入については、予算段階での見積もりより志願者数・入学者数が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が44百万円少額となっています。

(注6) 附属病院収入については、病床稼働率の向上及び外来患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が1,000百万円多額となっています。

(注7) 雑収入については、主として予算段階では予定していなかった損害賠償金及び特許料収入の受け取り増等により、予算金額に比して決算金額が178百万円多額となっています。

(注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたものの、予算金額に比して決算金額が171百万円少額となっています。

(注9) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、年俸制導入促進費が期中に前中期繰越積立金として認められたことにより、予算金額に比して決算金額が、23百万円多額となっています。

(注10) 教育研究経費については、(注1)等により、予算金額に比して決算金額が158百万円多額となっています。

(注11) 診療経費については、附属病院の増収に係る薬品等の診療費用の増大等により、予算金額に比して決算金額が356百万円多額となっています。

(注12) 施設整備費については、(注2)、(注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が45百万円多額となっています。

(注13) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が252百万円多額となっています。

(注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費等の執行計画の見直しにより、予算金額に比して決算金額が453百万円少額となっています。

(注15) 長期借入金償還金については、金利の見直しにより、13百万円少額となっています。